

省エネ・環境教育推進事業実施報告書
(環境教育サポート業務)

実施日	2018年 6月 26日(火)14:10～15:30		
業務分類	ごみ処理教育(ごみ分別ゲーム 等) 支援		
対象	岬小学校	場所	体育館及び体育館前広場
対象者	4年生	人数	35名
学校側担当者	平岡先生 他2名		
実施者 (団体名及び氏名)	講師	宇部市役所 廃棄物対策課(西田様 他1名)	
	支援者	宇部市地球温暖化対策ネットワーク 太田	
実施内容	<p>(1)ごみ分別ゲーム 機材準備作業 (2) // ゲーム実施 (3) // ゲーム採点 (4) 機材後片付け・運搬 (5)ごみ収集車の実物見学及び説明</p> <p>【ゲーム要領】</p> <p>① 事前に宇部市のごみ分別方法の説明を受ける。 ② 宇部市が実施している9種類の分別方法を表示した箱と表示板が準備される。 ③ 35人が赤組と青組の2組に分かれて、マットの上に裏返しに置かれたごみ名称札(例えば蛍光灯)を分別箱の中に正しく分類して入れる。 ④ 38枚のごみの名前が書かれたカードが正しく分類されたか復習を兼ねてもう一度学習した。</p> <p>☆今回の正解数:赤組 20/38=53% 青組 19/38=50%</p>		
備考 感想・反省	<p>① ごみ分別の説明からパッカー車の説明終了まで立会及びサポート実施。 ② 最終処分場の建設期間や残余年数の説明が加えられ、ごみ減量化の必要性が強調された。 ③ 電子体温計やゲーム機は『もえないゴミ』ではあるが『小型家電』としてリサイクルし、【都市鉱山から作るみんなのメダルプロジェクト】を紹介すべきと提言したが小学4年生向けであり、複雑になることや時間制限上、難しいとの事であった。</p>		



廃棄物対策課によるごみ処理の説明



ごみ分別ゲーム風景



ごみ収集車の説明風景